

長浜市木之本 青少年センターだより

発行
長浜市木之本
青少年センター
北部合同庁舎
TEL 82-4798

守樸 「純朴さを守る」

木之本警察署
署長 川崎 勝博



本年3月の人事異動で木之本警察署長に着任いたしました川崎でございます。どうぞよろしくお願いいたします。歴史深い旧伊香郡を管轄する木之本警察署の署長を拝命いたしましたことを大変光栄に感じております。

昔から、赴任した地域に惚れ、そこに住む人に惚れ、仕事に惚れる「三惚れ(さんぼれ)」という言葉がございいますが、私もその気持ちで大事に、休日を利用して管内の史跡巡りをして歴史を学び、小中高生を含む地元の剣道愛好家の方々と汗を流し地域に密着した交流にも努めております。

さて、近年の少年非行の現状ではありますが、木之本警察署管内の非行件数は、ここ数年大きな変動は無く低調に推移しているところであります。これも長きに亘り、少年補導員の皆様や地域の関係機関の皆様方が青少年の健全育成のために防犯教室や街頭補導にご尽力をい

ただいている賜物であり、皆様方には改めて敬意を表する次第であります。

一方、全国に目を向けると少年がSNSを起因とする犯罪に巻き込まれる事例が散見されます。一例をあげると、『高額報酬のバイト(闇バイト)につられ、応募するために身分証をネット上にアップしてしまい、断ろうとすると家族への危害予告等で犯罪組織から抜けられず、特殊詐欺の受け子(お金を騙し取る相手から現金を直接受け取る等)や資産家宅への強盗を実行してしまい、あげくの果てに警察に逮捕される。主犯格からはトカゲのしっぽきりで使い捨てにされ、その後の人生に悪影響を及ぼす。こんなことが現実起きてしまっているのです。また、このように少年が犯罪に巻き込まれることとなる犯罪への

入口は、スマートフォンによるインターネット利用によるもの割合が非常に高い状況にあり、子どもたちが犯罪に巻き込まれないためには、インターネットを正しく安全に使うための能力であるインターネット・リテラシーを高める必要があります。

木之本警察署の署長室には地元出身の書家が揮毫された書「守樸」が飾られています。「樸(ぼく)を守る」と読むそうですが、「樸」は手を加えない木材の意であり、その意味するところは「自然のままを守り続ける。」「純朴を守る。」という意味があるそうです。木之本警察署管内の子どもたちがいつまでも純朴さを保ち続けられるよう環境を整えることは地域社会の責任であり、その責任の一端を担う警察として少年が犯罪に巻き込まれることのないよう、その道に踏み入ることのないよう、時代とともに変化していく犯罪の手法に柔軟に対応することが重要であると考えています。



最後に、今度も伊香の子どもたちが健康に育つ街であり続けられるよう、引き続き皆様方のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

長浜子どものちかい *私たちはちかいます*
・元気にあいさつをします
・名前を呼ばれたら「はい」と返事をします
・「ありがとう」「ごめん」を言います
・困っている人がいたら言葉をかけます
・人の話をしっかり聞きます

長浜子育て憲章 *おとなが実践します*
・子どもに誠実に生きる姿を見せます
・見守るまなざし、叱る勇気、奉仕の心を育みます
・ルールとマナーを教え、自然や人々に感謝の心でふれあいます
・長浜に誇りを持ち、地域に貢献する子どもを育てます

木之本と長浜の両青少年センターが募集した市青少年非行防止・健全育成に関する作品募集で入選！
木之本青少年センター管内から2名が標語の部で入賞されました。おめでとございます。
☆優秀賞 思いだせ ちかくに相談できるひと 藤田希雨(永原小4年)
☆優秀賞 勇気と努力 頑張る人はかっこいい 高橋圭吾(木之本中2年)

木之本無職少年等対策連絡協議会



木之本無職少年対策連絡協議会では、青少年関係機関及び団体が有機的な連携のもとに、無職少年等の自立更生を支援するとともに、自立更生支援体制の整備・充実に努め、これらの少年の社会参加への推進を図っています。今年度は、委員の改選の年であり、新しい委員さんが決まりましたので紹介させていただきます。



無職少年等対策連絡協議会

無職少年の就学・就労などの自立への支援と非行の防止

少年補導委員代表	北村 滋敏	小森 康子	中嶋 久義	田中 美恵子
	吉内 雅子	梅本 尚美	◎酒井 林嗣	小久保 義弘
各地区主任児童委員	酒井 ふき子	吉田 緑	高田 峰子	司馬 祐美
	片桐 浩美	藤田 登喜子	徳山 享子	大谷 景子
各中学校・義務教育学校生徒指導主事	宮内 佑輔	吉原 翔哉	地村 吉貴	三宅 諒
伊香高等学校生徒指導課	澤村 祥太			
木之本警察署生活安全刑事課	北川 大輔	山田 いおり		◎座長
木之本青少年センター	木原 邦彦	不破 正和	下村 秀夫	(敬称略)

木之本地蔵大縁日 街頭指導巡回

木之本地蔵大縁日が例年どおり8月22日(木)から8月25日(日)まで開催されました。今年は、土曜日や日曜日もあり、多くの人でにぎわっていました。最終日は伊香高等学校のグラウンドを打ち上げ会場にして、木之本大花火大会が行われました。



木之本青少年センターでは、木之本少年補導委員会の全委員で分担していただき、木之本警察署生活安全刑事課とともに毎夜の街頭補導パトロールを実施しました。(昼と夕方は、センター職員のみで巡回しました。)



少年補導功労者表彰 阪本好子補導員

10月5日(土)に「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり県民大会が、大津市和邇文化センターで開催されました。その中で、少年の非行防止と健全育成活動の永年の尽力と、多大の功労があったと認められた方々に、警察本部長と県少年補導員会連絡協議会会長の連名での表彰がありました。木之本少年補導委員会からは、阪本好子様を受賞されました。おめでとうございます。

木之本青少年センター

新所長 木原邦彦



9月30日付での横尾博邦前所長退任に伴い、10月1日付で木之本青少年センター所長の命を受けました。至らぬところばかりですが精一杯務めてまいります。どうぞよろしく願い申し上げます。

迷ったら 一人で悩まず まず相談
木之本青少年センター
 北部合同庁舎3階 ☎ 82-4798

